

平成28年度第4回契約監視委員会が、平成29年3月23日(木)、労働者健康安全機構2階大会議室において開催されましたので、その議事概要についてお知らせいたします。

平成28年度 独立行政法人 労働政策研究・研修機構 第4回契約監視委員会議事概要

開催日及び場所	平成29年3月23日(木) 8:55~9:55 開催場所: 独立行政法人 労働者健康安全機構 2階大会議室	
委員	委員 竹内啓博 (公認会計士) 委員 田極春美 (三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)主任研究員) 委員 山本 勲 (慶應義塾大学商学部教授) 委員 東ヶ崎将 (JILPT監事) (議事進行) 委員 藤森謙司 (JILPT監事 (非常勤))	
審議対象期間	1. 平成29年1月1日~平成29年3月23日に契約締結された案件	
1. 一般競争入札	6 件	
2. 競争性のない随意契約	1 件	
3. 一者応札・一者応募	0 件	
委員からの意見・質問、それに対する回答等	意見・質問	回答
	田記のとおり	下記のとおり□

意見・質問	回答
機構側から、審議案件について契約概要を説明し、全体をご審議いただいた。	
1. 一般競争入札案件	
【案件 1】	
「Labor Situation in Japan and Its Analysis」及び「Japanese Working Life Profile」の発送	
・同件では、前年の入札で1者応札になったが、今回の入札では3者で競合し、1者の落札となった。事務局の努力による成果だと思う。引き続き1者応札是正に努めて欲しい。各業者は年度末になると人手不足となることから、配慮することも大切だ。	・引き続き、多くの業者に応札してもらえるよう、より広く新規業者を積極的に開拓し、一者応札の解消に努めて参りたい。
2. 随意契約案件	
【案件 1】	
労働統計データベースのデータ抽出業務の委託	
・業務終了後、作業工数の検証を行う必要がある。	・関係部門と調整の上、委託先に実作業工数の提供が可能か、検討を行うこととしたい。
3. 一者応札・一者応募案件	・該当事項はなし。
4. 契約事前点検 (平成29年4月~平成30年3月予定)	・新規案件14件については、特段の意見はなし。
5. 委員最終意見	
<ul style="list-style-type: none"> ・機構では、一者応札解消のため、入札参加条件の見直しを行った結果、当該対象期間において、一者応札なしの成果を出した。引き続き、新規業者の開拓を行い、競争性の確保、契約金額の妥当性の確保等について、継続的に取り組み願いたい。 ・システム開発の契約では、実作業工数を把握することにより、今後の業務改善に繋がるよう努めること。 	